

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立新田小学校

全国学力・学習状況調査		
A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和 8 年度の目標	70.0%	68.0%
令和 7 年度の目標	60.0%	50.0%
令和 6 年度の結果	41.6%	39.6%
令和 5 年度の結果	27.0%	31.2%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果		
A・B層の割合		
学年	国語	算数
第 6 学年	35.1%	24.3%
第 5 学年	38.8%	38.8%
第 4 学年	63.8%	54.2%
第 3 学年	48.0%	40.0%

 ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・江戸川区授業スタンダード →問題解決型学習への授業改善 ・校内研修、OJTの充実 ・若手教員の支援体制の充実 ・長期休業中の研修機会の確保	・タブレット端末を利用した学習 ・東京ベーシックドリルを活用した 実態に応じた個別指導 ・個人カルテの作成、活用 ・週 2 度のパワーアップタイム ・放課後補習教室や担任の個別指導 ・読書科の推進 ・よむYOMUワークシートの活用	・個に応じた宿題の実施 ・スタディウィークをきっかけとし た学習習慣の確立、家庭との連携 ・SNS学校・家庭ルールの徹底 ・校内研究を通じた、家庭、地域との連携
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・視覚的、聴覚的に配慮したユニバーサルデザインの授業づくり ・デジタル教科書やタブレットの活用 ・具体物の操作	・タブレット端末を活用した補充学習 ・ミライシードの活用 ・学力向上委員会主導による取組の推進 ・放課後補習教室の講師との連携	・江戸川っ子スタディウィーク ・えどタブルール ・ミライシードを毎日活用する ・保護者との県警 ・SC・SSWとの連携
成果指標	・「自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作りだしたりする活動を行っていましたか」に対する肯定的な割合が 6 5 % ・校内の独自アンケートによる、国語、算数に対する肯定的な意見が 8 0 %以上	・「授業の内容はよくわかりますか」に対する回答が80%以上 ・国語・算数のCD層が 5 0 %以下 ・東京ベーシックドリルの正答率 7 0 %以上 ・定着度調査 4・5 年の正答率 7 0 %以上 ・よむYOMUワークシートを毎週 4 ～ 6 年で100%実施	・ゲーム、SNS、動画視聴に関係する時間が2時間より少ない児童生徒の割合が60% ・授業時間以外の勉強時間が 1 時間以上の割合が70%